

今回は福津市女性消防団で八並の占部洋子さん、若木台の大江由紀子さんのお二人にお話を伺いました。

消防団というと何となく男性ばかりのイメージですが、福津市にはなんと10名の女性消防団員がいらっしゃいます。普段のお仕事は事務、学校栄養職員、看護師、なかには宮司さん！？まで。お二人にきっかけを伺うとご主人が消防団員、お父様と一緒に救命講習を受けてから団員へと、既にキャリアは9年、6年とのこと。肩肘を張って始めた訳ではなく、そばで地域のために働く人がいて私にも何かできないかと思われ始めたそうです。



大江さん 占部さん

年間を通しての活動は市一斉防災訓練や出初式、文化祭での救命体験指導、中学3年生に救命救急講習を教えに行くことも。(なんと、この講習は期末テストにも出るんですって!) 消防本部署員の指導のもと規律訓練や講習を受けて、3年毎に資格を更新し活動されています。そして、一番燃える(気持ちですよ笑)活動は消火活動の基本動作の素早さ、息の合った正確さを競う操法大会とのこと。GWから練習をはじめ8月の全国大会に向けて燃えていくそうです。

最後に一言と伺ったところお二人とも、日頃の活動に理解をしてくれる家族への感謝と「女性団員、大募集です!」とぴったり息の合ったお言葉でした。

防災部会

「防災クイズラリー」皆さん楽しんでもらえましたか?

コロナ感染が広がる中、防災部会として初めてのビッグイベントでした。皆さんの協力で、どうにか終了することが出来ました。みずがめの郷スタッフの皆さんの、チラシ作り、暑い中での立て看板設置、クイズラリー期間中の管理事務所での対応等、本当にありがとうございました。また、東中学校の皆さんにはクイズ問題作成、抽選会、当選者へのあて名書きと協力していただきました。このように皆さんの暖かい心に支えられ、防災部会として、「楽しく学んで、減災に繋げよう」の心意気が伝わったものと考えます。

井上 順一



みなさんが
楽しめるように



参加賞と防災
ブレスレット



見つけた!